

# 第10回八幡卒団少年野球大会「スポーツデポ杯」大会規定

## 【試合時間等】

- 1) 試合規定回数は7回とし、時間は1時間20分とする。  
但し、後攻チームが得点をリードする試合において、先攻チームの攻撃終了時に試合時間が1時間15分を超えている時は、その時点で試合終了とする。
- 2) 7回終了または時間打ち切りで勝敗の決しない時は、最終メンバー9名による抽選で決める。  
決勝戦は時間制限なしの7回戦とし、同点の場合は延長戦(最大2回)を行い、さらに勝敗が決しない場合は、特別延長戦(タイブレイク)で決定する。  
[タイブレイク・特別延長戦]—死満塁で4番打者から行う。最大2回で同点の場合は抽選とする。
- 3) コールドゲームは、4回10点、5回以降7点差になれば採用する。
- 4) 4回以前で試合不能の時は、ノーゲームとします。
- 5) 4回終了後、試合不能の時は、コールドゲームとします。
- 6) 投手の準備投球は、初回は7球、交代時は5球とし、その他は3球とします。
- 7) 作戦タイムは、1チーム1試合3回までとし、1回30秒とします。
- 8) 試合前のノックは行わない、ただし決勝戦のみ各7分間とします。
- 9) ボール廻しは無しとします。

## 【ボーク等】

- 10) ボークは、即採用します。また変化球(カーブ)及びラフプレーは禁止します。
- 11) 投手が変化球を投げたとき、ストライクであってもボールと宣告し、直ちに注意を監督に告げ、再度投球した時は投手の交代を宣告する。

## 【ファールボール】

- 12) ファールボールは、飛んだ方向のベンチが取りに行くこと。

## 【移動ベース】

- 13) 移動ベースは選手又は審判がタイムをとり、審判が所定の場所にベースを置く。

## 【抗議】

- 14) ストライク・ボール・アウト・セーフに対する抗議は一切認めない。

## 【危険防止】

- 15) 危険防止のため、捕手はヘルメット・プロテクターレガース・スロートガードを着用すること。  
打者及び走者はヘルメットを必ず着用すること。(ランナーコーチを含む)
- 16) 危険防止のため、試合開始の挨拶以降の「素振り」を禁止します。(ピッチャー交代時を含む)

## 【ベンチ】

- 17) ベンチは組合せ番号の若い方を1塁側とする。  
指導者は5名迄で監督は30番のユニフォームを着用のこと。  
ベンチ内へのメガホンは1本とする

## 【メンバー表】

- 18) 試合開始30分前に、当連盟指定のメンバー表で2部提出してください。

## 【試合時間の変更】

- 19) 原則として試合時間の変更は認めません。  
但し事前に連絡があった場合は、可能なかぎり考慮します。

## 【その他】

- 20) 悪質なヤジ・選手個人へのヤジは絶対にさせないこと。
- 21) 不正なチームが発見されたときは、その時点で没収試合とします。
- 22) ルールは2018年度公認規則に準じます。試合使用球はケンコーボールC号とします。
- 23) **雨天時の中止は、午前7時に決定します。勝手に決めないでHPで確認してください。**
- 24) 各チームの義務塁審をお願いします。(原則前審制)